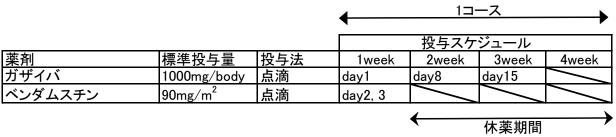
# 血液内科56 G-B

☆適応疾患名:非ホジキンリンパ腫

#### 【1コース目】



#### 【2~6コース目】

			4	1⊐-	ース	
				投与スケ	ジュール	
薬剤	標準投与量	投与法	1week	2week	3week	4week
ガザイバ	1000mg/body	点滴	day1			
ベンダムスチン	$90 \text{mg/m}^2$	点滴	day2, 3			
				<del></del>	休薬期間	<del></del>

#### 【7コース目以降(維持療法)】

			投与スケジュール
薬剤	標準投与量	投与法	
ガザイバ	1000mg/body	点滴	2ヶ月毎に2年間

ガザイバ (オビヌツズマブ):ガザイバ1000mg ベンダムスチン(ベンダムスチン):ベンダムスチン25mg,100mg

プレメディケーション:ガザイバ投与30分前に解熱鎮痛薬(ロキソプロフェン等), 抗ヒスタミン薬(レスタミン等)を内服

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
ガザイバ								<b>※(●)</b>						
ベンダムスチン		•												

15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
<b></b> (●)													

※1コース目のみ投与

7コース目以降は維持療法へ移行(2ヶ月毎、2年間投与)

R2.6.12 作成 R4.7.1 改訂 R6.7.18 改訂

R7.8.21 改訂

## 【1コース目、1日目】

_	本管	側管	ロキソプロフェン錠 小服 レスタミン錠 5TJ 内服	
30分	生理食塩液 100mL		レスタミン錠 5T PANK	
30分		ガザイバ1000mg/body 生理食塩液 250mL ( <b>投与速度12.5ml/h</b> )		
30分		(投与速度25ml/h)		
30分		(投与速度37.5ml/h)	· ガザイバ1時間前にステロイ ド投与(デキサート16.5mgな · ど)を終了する	
30分		(投与速度50ml/h)		
30分		(投与速度62.5ml/h)		<u> </u>
30分		(投与速度75ml/h)	ガザイバは必ずフィルター (0.2μm、0.22μm) を通すこと	<u>ا</u>
30分		(投与速度87.5ml/h)		
最後まで	3	(投与速度100ml/h)		

# 【1コース目、2日目】

	ルートキープ用 生食100mL 使用可
全開	パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL デキサート注射液6.6mg 1V
10分	<b>ベンダムスチン 90mg/m<sup>2</sup></b> 生理食塩液 50mL

◎調製後室温では 6 時間、2-8℃で24時間以内に投与を終了すること

## 【1コース目、3日目】

	ルートキープ用 生食100mL 使用可
全開	生理食塩液100mL デキサート注射液6.6mg 1V
10分	ベンダムスチン 90mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 50mL

◎調製後室温では6時間、2-8℃で24時間以内に投与を終了すること

# 【1コース目、8日目、15日目】

当該投与日の前回の投与で Grade3 以上の infusion reaction が発現しなかった 場合

	本管	側管	レー ロキソプロフェン錠 1T \ n m
30分	生理食塩液 100mL		レスタミン錠 5T 内服
30分		ガザイバ1000mg/body 生理食塩液 250mL ( <b>投与速度25ml/h</b> )	
30分		(投与速度50ml/h)	
30分		(投与速度75ml/h)	ガザイバは必ずフィルター (0.2μm、0.22μm)を通すこと
最後まで		(投与速度100ml/h)	

### 【2~6コース目、1日目】

当該投与日の前回の投与で Grade3 以上の infusion reaction が発現しなかった 場合

	本管	側管	、「ロキソプロフェン錠 1T \
30分	生理食塩液 100mL		□キソプロフェン錠 1T 内服 レスタミン錠 5T 内服
30分		ガザイバ1000mg/body 生理食塩液 250mL ( <b>投与速度25ml/h</b> )	ガザイバは必ずフィルター
<b>★</b> 最後まで		(投与速度225ml/h)	$(0.2\mu\mathrm{m},0.22\mu\mathrm{m})$ を通すこと

### 【2~6コース目、2日目】

		ルートキープ用 生食100mL 使用可
全開	7	パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL デキサート注射液6.6mg 1V
10分		<b>ベンダムスチン 90mg/m<sup>2</sup></b> 生理食塩液 50mL

◎調製後室温では 6 時間、2-8℃で24時間以内に投与を終了すること(3 日目も同)

# 【2~6コース目、3日目】

	ルートキープ用 生食100mL 使用可
全開	生理食塩液100mL デキサート注射液6.6mg 1V
10分	へ ベンダムスチン 90mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 50mL

R2.6.12 作成 R4.7.1 改訂 R6.7.18 改訂 R7.8.21 改訂

## 【7コース目以降】

当該投与日の前回の投与で Grade3 以上の infusion reaction が発現しなかった 場合

		本管	側管	ロキソプロフェン錠 1T 内服
,	30分	生理食塩液 100mL		← □ ロキソプロフェン錠 1T 内服 レスタミン錠 5T
7	30分		ガザイバ1000mg/body 生理食塩液 250mL ( <b>投与速度25ml/h</b> )	ガザイバは必ずフィルター
7	最後まで		(投与速度225ml/h)	$(0.2\mu\mathrm{m},0.22\mu\mathrm{m})$ を通すこと

### ☆外来移行後は以下のように変更可能

### 【2-6コース目、1日目】

当該投与日の前回の投与で Grade3 以上の infusion reaction が発現しなかった 場合

	本管	側管	レスタミン錠 1T トカル クトル ファイン トロー・ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン
30分	生理食塩液 100mL		└── レスタミン錠 5T 「
30分		ガザイバ1000mg/body 生理食塩液 250mL ( <b>投与速度25ml/h</b> )	ガザイバは必ずフィルター (0.2 μ m、0.22 μ m)を通すこと
最後まで		(投与速度225ml/h)	

### ガザイバ終了後、30分以上の経過観察を経てベンダムスチンを投与

	ルートキープ用 生食100mL 使用可	
全開	パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL デキサート注射液6.6mg 1V	
10分	<b>ベンダムスチン 90mg/m²</b> 生理食塩液 50mL	

◎調製後室温では6時間、2-8℃で24時間以内に投与を終了すること

## 【2-6コース目、2日目】

	ルートキープ用 生食100mL 使用可	
全開	生理食塩液100mL デキサート注射液6.6mg 1V	
10分	<b>ベンダムスチン 90mg/m²</b> 生理食塩液 50mL	

◎調製後室温では6時間、2-8℃で24時間以内に投与を終了すること

## 【7コース目以降】

当該投与日の前回の投与で Grade3 以上の infusion reaction が発現しなかった 場合

	本管	側管	ロキソプロフェン錠 1T L
30分	生理食塩液 100mL		ロキソプロフェン錠 1T 内服 レスタミン錠 5T
30分		ガザイバ1000mg/body 生理食塩液 250mL ( <b>投与速度25ml/h</b> )	ガザイバは必ずフィルター (0.2μm、0.22μm)を通すこと
最後まで		(投与速度225ml/h)	